

📢 声に出してできるだけはっきり読みましょう！

しちごさん 七五三

しちごさん 七五三は、こ 子どものせいちょう 成長をいわ 祝うぎょうじ 行事
 さんさい 三歳・ご さい 五歳・ななさい 七歳のふしめ 節目にじんじゃ 神社
 まい へお参りします。むかし 昔の「かみお 髪置き」や
 はかまぎ 「袴着」おびと 帯解き」などのなら 習わしが、
 いま しちごさん 今の七五三のふくそう 服装やまい 参りのしゅうかん 習慣に
 つな 繋がっています。ちとせあめ も 千歳飴をえがお 持ち、笑顔
 しゃしん おさ すがた で写真に納まる姿はかわいいですね。

髪置き(かみおき)：幼児がそれまで剃っていた髪のを髪を伸ばすようになることを祝う儀式

袴着(はかまぎ)：幼児が初めて袴を身に着ける儀式

帯解(おびとき)：幼児が今まで付け紐で着物を着ていたのをやめ、初めて帯を結ぶ儀式

💡 これらの平安時代の儀式が、現在の七五三の起源と言われてます。



🗨️ 思い出して話しましょう！

- しちごさん おも で
• 七五三の思い出はありますか？
- きもの き じんじゃ まい
• 着物を着て神社にお参りしたことがありますか？